

- 1) 日本経済新聞 2024年7月26日 2面社説「生産性高め、最低賃金引き上げを進めよ」
- ・物価高で家計は圧迫され、実質賃金はマイナスが継続。
 - ・非正規従業員は最低賃金に近い水準で働く人も多く、生活を支えるうえで大幅引き上げは必然。
 - ・インフレ下では最低賃金の上昇は速まる。
 - ・2030年代半ばまでに全国平均 1500 円とする目標も、海外に比べて大きく見劣り。日本で働く魅力の低下。
(2024年1月時点) イギリス、ドイツ…円換算で約 2100 円、オーストラリア…約 2500 円
 - ・最低賃金引き上げは中小企業に経営改革を迫る。デジタル化、省力化、従業員能力開発へ投資。
- ⇒生産性の向上。
- ⇒人手不足が深刻化するなか、企業の新陳代謝は避けられない。成長分野に人材が円滑に移れる労働市場改革が急務。
- ⇒最低賃金の決め方も再考必要。労使対立を超える合理的な決定方式。
- 2) 日刊工業新聞 2024年7月26日 2面社説「中小の価格転嫁と収益強化急げ」
- ・非正規雇用者らの賃金底上げと評価。一方、労務費の価格転嫁が不十分な中小企業には重荷。
- ⇒適正な価格転嫁で稼ぐ力を高めなければ、25年度以降賃上げは息切れしかねない。下請法改正検討中。
- サプライチェーンの利益を中小企業にも適正配分し、賃上げ継続を促す。
- ・地域格差は未だ大きく、東京都 1163 円、岩手県 943 円で 220 円。
- ⇒財政・税制両面で支援される中堅企業が担う役割にも期待。
- 3) 北國新聞 2024年7月26日 5面「年収の壁さらに近く 石川・富山の飲食・小売りなど人手不足に拍車か」
- ・「8 番らーめん」など運営するハチバン（金沢市）…4月原材料費、人件費、光熱費などの上昇受け、22年12月来の値上げ。賃上げの流れが加速するなか、コストが上がった分を単純に価格転嫁できない悩ましさ。
 - ・ますずし製造販売の源（富山市）…駅・商業施設売店、工場に約 150 人のパート雇用しており、時給千円を上回る。ある程度は引き上げないといけないだろうとの弁。
 - ・クスリのアオキ（白山市）…新規出店に合わせてパート・アルバイトを最賃を超える時給で募集中。周辺企業の状況次第ではさらなる引き上げ必要。増えるコストは、店舗の省人化など効率化で対応するしかない。
 - ・クリーニングを展開するヤングドライ（富山市）…従業員約 1400 人のうち 700～900 人がアルバイトやパート

勤務。現在各工場、店舗は時給 950 円からスタートしているが、千円は超えないといけない。ただ、壁を超える人が必ず出てくるため、1 人の働く時間が短縮化となり、人手はさらに足りない^手と危惧。

⇒時給が上がっても「年収の壁」はそのまま各社は対応に苦慮。

4) 北國新聞 2024 年 7 月 26 日 6 面記事「最低賃金上げ 中小は負担大」

・中小企業庁調査 コスト上昇分を全て価格転嫁できたと回答した企業は全体の 2 割弱。全くなかったとする企業が 2 割に上るなど価格転嫁が十分とは言えない。

⇒こうした状況下での最賃引き上げによるコスト増は、価格交渉力が弱い零細企業にとり死活問題。

・厚生労働省調査 従業員 30 人未満企業では改正後、「影響率」が 23 年に 21.6%で、約 10 年前の 3 倍。最賃ギリギリの時給しか支払っていない企業が増えている可能性を示す。

・日本総研 山田久客員研究員…企業の支払能力負荷が大となり、倒産や失業といった副作用の出やすい局面に入っていると指摘。人材維持のための防衛的賃上げを迫られる企業も多く、商工会などを中心に地域全体で価格転嫁の実効性を高めるべきと訴える。

・墨田区スーパー店長…公営住宅で暮らす従業員には年収が上がるとか賃が上がるため就業調整をする人も多いと指摘し、人手不足を懸念。

・内閣府調査 最賃の影響受けやすいパートタイム時給は過去 30 年で約 4 割増加したが、年収の伸びは 1 割超に留まる。税負担などを避けるため一定の年収を越えないよう勤務時間を抑える年収の壁で、労働時間が約 2 割減少したためとみられる。

⇒政府は、年収の壁対策で従業員の手取りが減らないよう、賃上げに取り組む企業に助成金を支給する制度を整備したが、抜本的な対応が求められる。

5) 日本経済新聞 2024 年 7 月 27 日 33 面データで読む地域再生「福井駅周辺に新幹線効果」

・表「上昇率の高い主な北信越の自治体」より…全国順位 5 位 福井県高浜町/上昇率 (過去 5 年間) 31.0%/時給 1100 円 全国平均上昇率 12%/時給 1120 円

・新幹線開業で求人増加。駅周辺事業者が増え、平均時給は一気に上昇。もともと福井県は求人倍率が全国 1 位となるなど人手不足感が強い地域。新幹線効果による求人増や全国的な賃上げ圧力で人材確保に向けて悩ましい状況が続く。

6) 朝日新聞 2024 年 7 月 26 日 2 面 時間切れにてコピーのみ回覧します。